

視覚に障がいのある片麻痺の児童に対する自立活動の 指導について

～片手によるファスナー着脱の実践～

北海道帯広盲学校 教諭 田口 大樹

1 はじめに

本校は、今年度7名の幼児児童生徒が在籍している。盲学校に在籍している重複障がい児童生徒数が増加傾向にあるが、本校は7名中6名が知的障害や肢体不自由等の障がいを合わせて持っている。そのため、より児童生徒の実態に合わせた指導が必要である。本校では、校内研修を通して他の教員が作成した教材・教具を使用した実践を発表し、全体に共有することで学校全体の指導スキルの向上を図っている。その中で、小学部在籍児童の自立活動の指導において自助具を作成した。その自助具を活用した実践事例等について報告する。

2 対象児童の実態について

対象の児童は、小学部高学年の男子児童である。視力は遠方視力で左眼が光覚なし、右眼が0.2である。児童の実態として、長時間の注視が難しい。

右半身に麻痺があり、シレット継手型の短下肢装具を日常的に使用している。右手は胸元まで腕を持ち上げることができるが、握ることはできず、肘から先端はあまり動かすことができない。左手は器用に動かすことができる。

3 実践

指導に当たり、以下の四つを実践した。

(1) ファスナーの着脱の自助具を作成し、児童が自身でファスナーの着脱を行うことが可能か確認を行う

神奈川県作業療法士会制作の「ファスナー★シメナー」を参考にし、児童に合った自助具の制作を行った。

右手で衣服をつまむのが難しいという実態から、片手のみでファスナーの着脱動作ができるように制作した。①首かけタイプ、②手首タイプの2つを制作し、実際に使用した画像や動画を見せながら指導を行った。①については、クリップを付けて自身の近くに蝶棒（ファスナーの始点部分）を固定できるため、見やすい位置に蝶棒を固定しながらスムーズにスライダー（ファスナーを着脱する際の持ち手部分）を差し込むことができた。②については、左手で持ったスライダーに蝶棒を近づけることができたが、①と比べて蝶棒の固定が難しく、差し込むことは難しかった。

①、②のどちらも、蝶棒にスライダーを差し込むという動作において有効な自助具であるが、蝶棒側を押さえることができないため、差し込みが浅いとファスナーを引き上げることが難しいという課題が見られた。

(2) 片手でファスナーを着脱する方法をスライドにし、児童に見せて確認しながら着脱の練習を行う

(1)の課題を受けて、差し込み時の注意点（奥までしっかり差し込むこと）と、片手で蝶棒側を押さえながらファスナーを引き上げる方法を、iPadのkeynoteを使用してスライドにし、その都度確認しながら練習を行った。回数を重ねて指導を行ったが、児童の実態からスライドの長時間の注視、スライドによる視覚情報と自身の動作の協応が難しく、指導方法の課題点が残った。

(3) 教師が片手でファスナーを着脱する方法を動画で撮影し、児童に見せることでイメージを持たせる

スライドでは視覚情報と自身の動作の協応が難しいところから、次は実際に教師自身が片手でファスナーの着脱を行った様子を撮影し、児童に見せることでより自身が行った際のイメージをもたせるようにした。静止画のスライドではなく動画を使うことで、児童自身が行う動作に近づけることができた。また、自身がファスナーを引き上げる動画を撮影し、児童本人が見直すことで、良かった部分や改善点も自身で気付くことができた。最初は教師の補助によってファスナーを奥まで差し込んでいたが、練習を行う中で、麻痺のある右手を使って蝶棒を固定し、スライダーに差し込むことができるようになってきた。差し込んだスライダーを片手で引き上げる動作についてはまだ難しい様子である。

(4) スライダーに自助具を取り付け、左手でファスナーを引き上げやすくする

片手のみでファスナーを上げることができるよう、スライダー部分にリングを取り付け、スライダーを引き上げやすくした。リングの取り付けによって親指のみでファスナーを引き上げることができるようになったため、ファスナーを上げる際の指の動作を習得することができた。動作について練習を重ね、ゆっくりであれば数回に一回片手でファスナーを上げることができるようになった。

4 成果と課題

これまで対象児童は、教師にファスナーの差し込みを補助してもらい、ファスナーを上げていたが、本実践によって自身でファスナーの差し込み動作を行うことができるようになった。また、実践を続けていく中で右手の操作も身につけることができた。今後は、よりスムーズにファスナーの引き上げを行うこと、動作の成功率を上げることが課題である。

<参考文献>

神奈川県作業療法士会（2009）『必見！OTのすごい技・アイディア集』<<https://kana-ot.jp/wpm/blog/post/193>>